

冬の星空

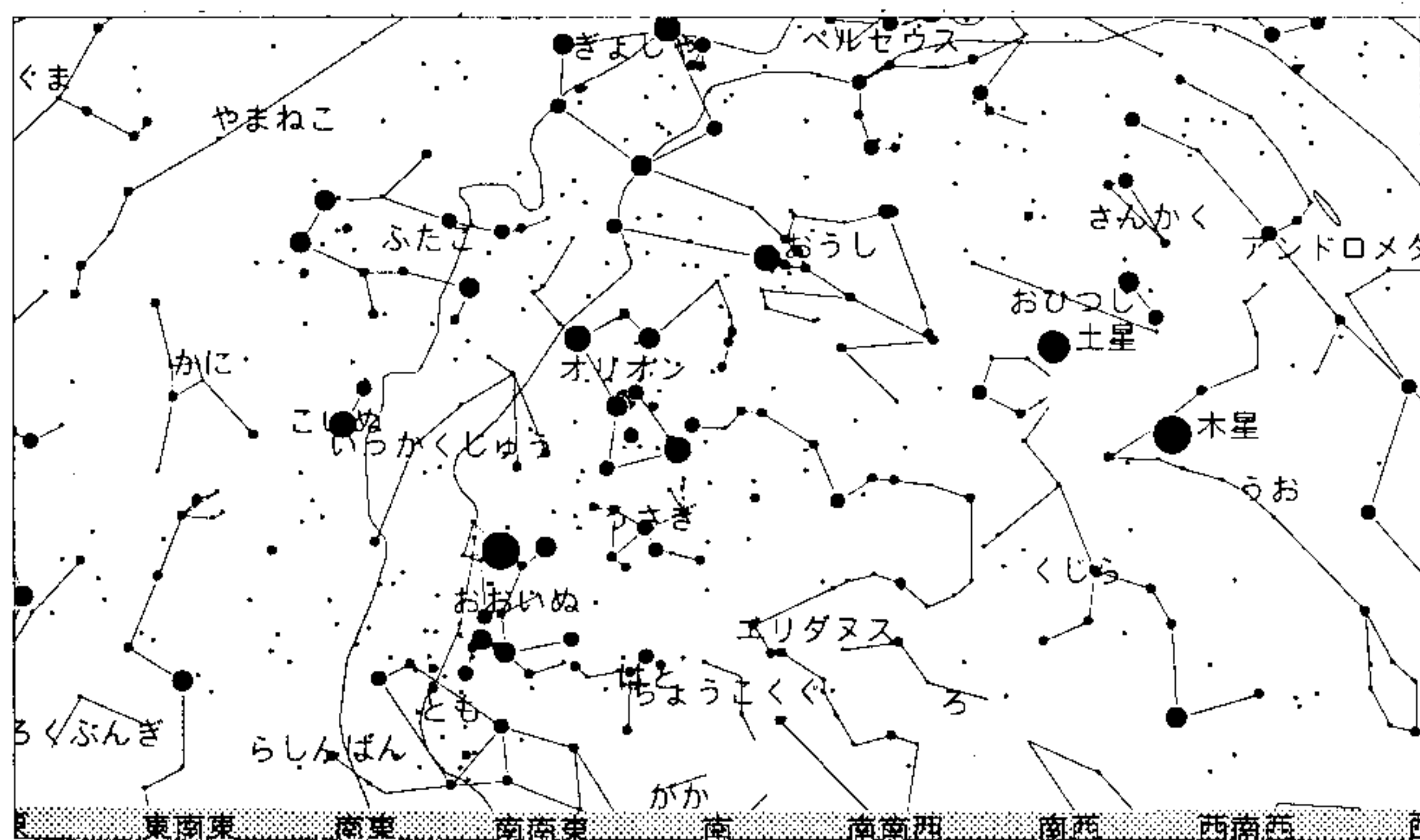
あけましておめでとうございます。新年になると、心あらたに「初日の出」を見る人も多いと思います。ところで、元旦の日の人気スポットである“人間市桜山展望台”は標高180mの位置にあって高さは約20mの建物です。この場所からで1月1日の日の出時刻を計算すると午前6時56分となります。（これは東方向が水平線であると仮定したものです）普段の生活より早起きになる人も多いと思いますが、防寒対策をしっかりとって「初日の出」を迎えて下さい。

—＜1月の星空カレンダー＞—

- 1日（土） 2000年元旦
- 4日（火） 竜座流星群極大
- 7日（金）●新月
- 14日（金）●上弦の月
- 21日（金）○満月
- 28日（金）●下弦の月

右の星図は、1月中旬の夜9時ごろ、南の方向を中心に見た星空です。

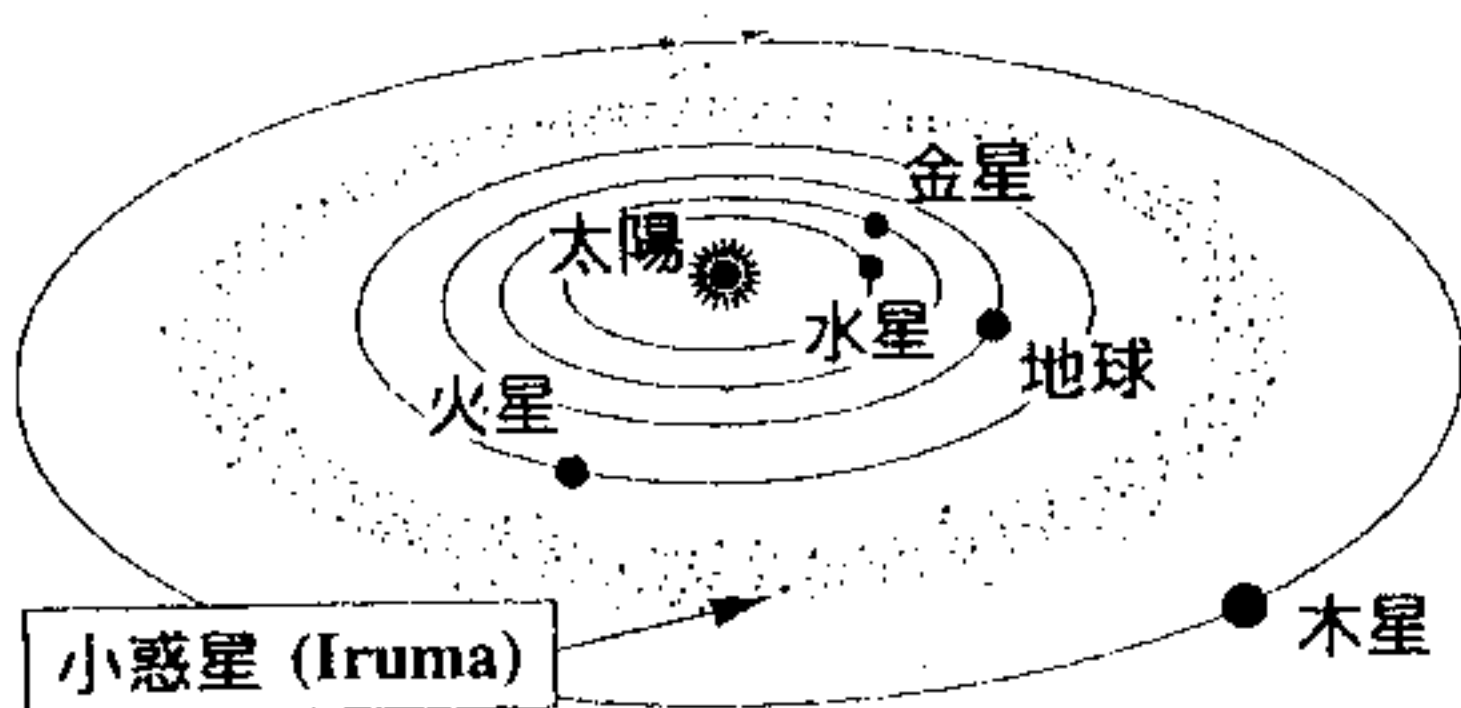
南西に明るく輝く星が木星そして、そのすぐ東側のやや明るい星が土星です。



小惑星

Iruma

誕生！



太陽系をめぐる天体の一つに『Iruma』という名前が正式に付きました。太陽系には地球を含め9つの大きな惑星がありますが、火星と木星の間に小さな惑星が多数あります。これらを小惑星といいますが、この天体の一つに『Iruma』(人間)という名前が国際天文学連合より正式につきました。

【小惑星Irumaはこんな星です】

1960年アメリカで観測されたこの星は36年後、日本で追跡観測され楕円軌道の算出に成功した天体です。この星の観測履歴はおおよそ人間市の市政の歴史に近いものがあり、大きさも人間市とだいたい同じです。

21世紀の幕開けに見やすくなります。

【小惑星はこんな天体です】

1801年世界で最初に発見された小惑星は、イタリアの女神の名前が付けられました。その後、ギリシャ神話の神々の名前や天文学者の名前が付けられ、やがて地名や人名が使われるようになりました。小惑星の多くは、太陽を約4年かかって公転しています。